

# 常磐支部通信

水戸市社会福祉協議会常磐支部

2025.1.1

発行

NO.14



## お知らせ

### 子供会活動助成

子供会の開催する事業に年1回1万円の助成を行っています。

下のQRコードを読み込んで申請者（市民センターにもあります）に必要な事項を書き入れて、実施の一か月前までに市民センターに申し込んで下さい。

常磐市民センター  
水戸市西原1-3-12  
電話 233-7005



## 第3回 福寿のつどい開催

10月19日、常磐小学校

体育館で開催



「ちいきルーキー」(75歳)「ちいきエース」(80歳)「ちいきマスター」(85歳)「ちいきレジェンド」(90歳以上)の710人をご招待

主催の社協常磐支役部員に加え、民生児童委員、女性会員など地域団体の協力で式典は午前10時に始まりました。89人の皆様に出席いただき、皆さまの明日へのエネルギーとなり、ますますの健康と発展につながるよう、左記式次第に基づき進行致しました。最後には、常磐小学校吹奏楽部の生徒さんからお一人一人に一輪の真赤なカーネーションを差し上げ、午前

### 式次第

- 主催者あいさつ
- 来賓お祝いのご挨拶
- 小学生お祝いのことば
- 小学校吹奏楽部の演奏
- ビンゴゲーム
- 健康体操
- カーネーションの贈呈

11時30分に終了いたしました。つどい対象者の年齢に「ちいき」との言葉が入っているのは、参加者の皆様が地域に目を向けて、地域活動の一員として活躍することを願っていることです。すでに活動している方もおられますが、地域活動の一員としてますます活躍されるよう願っております。

### 出会い ふれあい ささえあい 感謝とともに



# 常磐人材情報バンク

「常磐人(ときわびと)」の常磐づくりを応援する  
人材情報バンク登録者の募集

昨年度スタートした「常磐人材情報バンク」の求めるスタッフ、人材は常磐を愛し、自分の経験や能力を活用して常磐を応援したいとお考えの人で、特別な資格は必要ありません。

常磐人が力を合わせ連携して、地域活動に携わり一人一人が輝き、豊かさを共感できる地域づくりのためにご参加下さい。応援の輪に加わっていただける方は下記のQRコードでお申し込みください。

下記はこれまでに申し込んでいただいた方です。応援を受けたい団体等は市民センターにお申し込みください。

地域の歴史や文化等の記録、記憶等、常磐に関する情報も収集しております。情報を市民センターにお寄せください。



登録申請書



登録者馬場さんの夏まつり応援

No.	登録者氏名	住所	分野
1	馬場 耕一	上水戸2丁目	パルーンアート
2	白井 文恵	東原3丁目	茶道 表千家
3	川崎 学	西原3丁目	武術・格闘技(空手) その他運動(チェアヨガ)
4	井上 直美	自由が丘	英語・英会話
5	荒川 友勝	上水戸4丁目	家庭菜園・調理・防災ボランティア
6	清水 祐司	上水戸2丁目	イベントで手紙の書き方を指導、防災士 イベント運営・管理
7	金澤 多恵子	自由が丘	茶道 石州流
8	小林 富雄	東原2丁目	歴史(常磐・水戸) イベント運営・管理
9	松本 悦子	西原3丁目	電話対応・接遇マナー 余暇活動(健康体力維持活動)
10	塩畑 翔	東原3丁目	イベント事務・広報 出産 歴史 文学 地理 リユース 空き家活用相談
11	飯沼 隆志	西原2丁目	卓球基本技術習得等のサポート

## 健康づくり体力測定



11月12日に常磐市民センターで初めて実施しました。自立して元気に生活を続けるため、バランスのよい身体能力があるかを見る測定で文科省の体力テストに準じています。

65歳以上の37人の方が参加。血圧、脈拍測定後、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「開眼片足たち」「10m障害物歩行」の5種目を行いました。

年齢別で種目ごとの点数をつけ、その合計により5段階の総合評価を行い、結果一覧を差し上げました。来年も継続し、体力維持に資して行きます。

## ふれあい交流会

70歳以上一人暮らしの方々をご招待する「ふれあい交流会」を常磐市民センターで12月7日開催いたしました。

緑町の打越美和子さんの琵琶演奏や保健推進員の指導による健康体操で体をほぐした後、食生活改善推進員に作っていただいた食事を召し上っていただきました。

皆さんには四方山話に花が咲き、和やかな時を過ごしていただきました。



琵琶の演奏



健康体操



献立

- ・さつまいもご飯
- ・さけのごまみそ焼き
- ・豚汁等

## 社協会費 日赤社資

ありがとうございました

社協の会費と日赤の社資を、常磐市民センターロビーで7月18日(木)19日(金)20日(土)の3日間受領いたしました。

その御篤志は

◎社協会費93万8400円

◎日赤社資75万9900円

でした。

これらは水戸市社会福祉協議会、日赤水戸支部に納めました。

社協会費は半額が支部活動費として、日赤社資の7%が事務費として交付されます。

## 赤い羽根 共同募金

ありがとうございました

歳末の助け合い事業として共同募金にご協力をいただきました。10月23日(水)24日(木)25日(金)に常磐市民センターで受領いたしました。

その御篤志は

◎106万0800円

でした。

共同募金の事務局水戸市社会福祉協議会に納めました。

【編集後記】謹賀新年 皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

今号の俳句「水見ても笑うがごとし春の月」 遅月上人 江戸時代水戸で俳句を指導(飯富町竜光院に句碑がある)

■支部通信は年2回1月と7月に発行し、町内会を通じて各戸に一部配布しています。次回は7月1日発行。■

支部通信題字 書家 小室 孝邨 氏(西原住)